

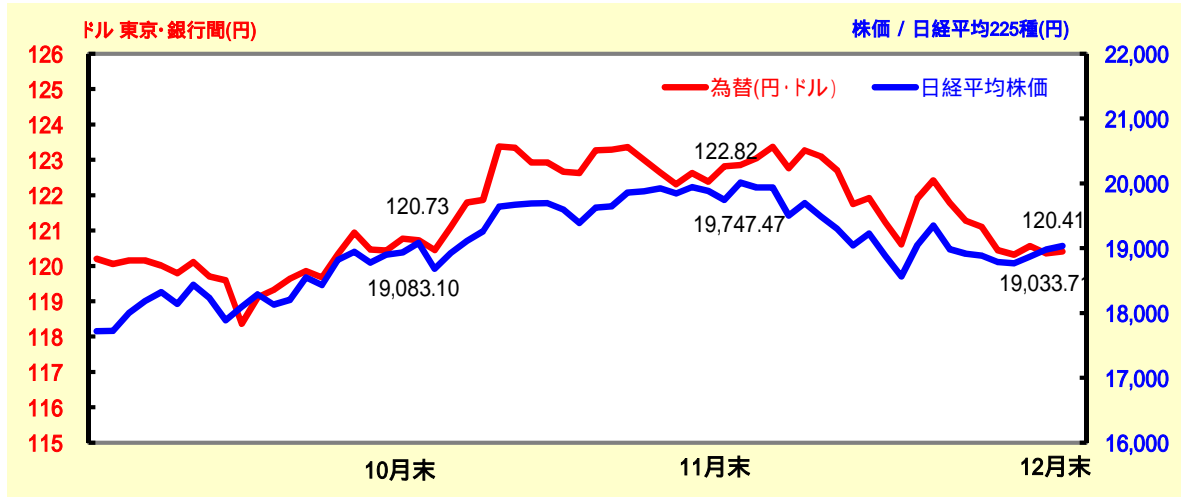
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成27年10月～12月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成27年10～12月期の業況/平成28年1～3月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成27年12月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調査方法

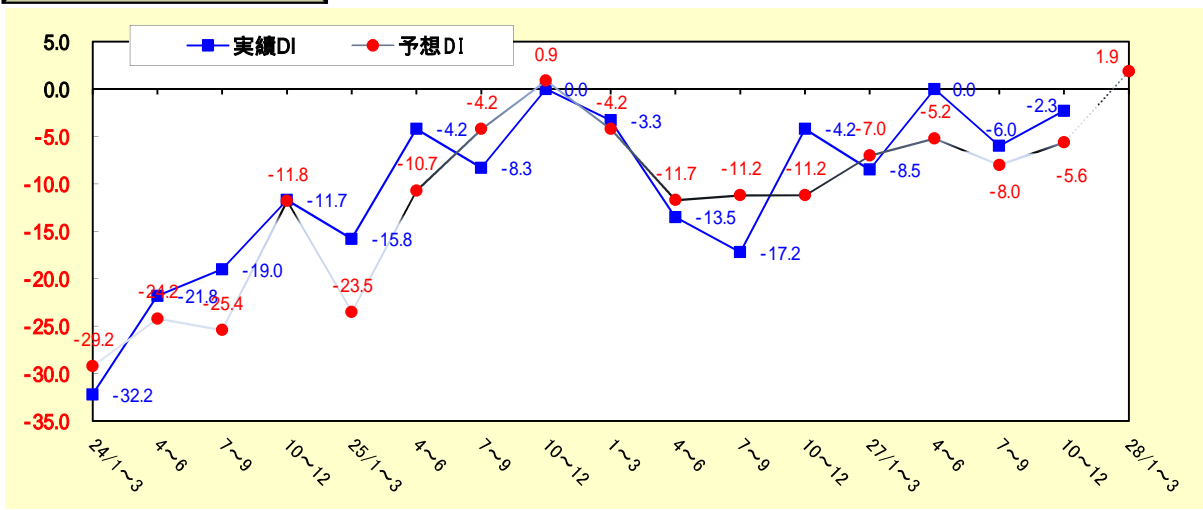
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

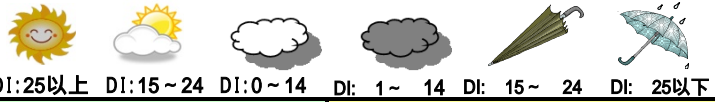
県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	10~12月期実績				1~3月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	2.3	6.6	4.8	12.5	1.9	1.1	0.0	12.5
製造業	9.6	25.0	20.0	20.0	0.0	▲13.3	0.0	20.0
小売業	22.9	34.6	25.9	25.0	▲21.3	▲30.7	▲18.5	0.0
卸売業	16.0	22.2	10.0	16.6	12.0	11.1	10.0	16.6
サービス業	11.6	14.2	10.7	0.0	16.6	21.4	10.7	25.0
建設業	9.0	20.0	0.0	12.5	23.8	25.0	22.2	25.0
不動産業	6.2	0.0	0.0	25.0	6.2	14.2	20.0	25.0

10月~12月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

10月~12月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは 2.3となり、前期比3.7ポイント上昇、前年同期比1.9ポイント上昇となっています。

業種別の状況は、製造業は 9.6となり、前年同期比3.2ポイント下降、小売業は 22.9となり前年同期比3.3ポイント上昇、卸売業は16.0となり、前年同期比44.0ポイント上昇、サービス業は11.6となり、前年同期比3.4ポイント下降、建設業は9.0となり、前年同期比22.8ポイント下降、不動産業は 6.2となり、前年同期比6.2ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が 6.6となり、前年同期比2.2ポイント上昇、大分地区が 4.8となり、前年同期比1.2ポイント上昇、県北地区が12.5となり、前年同期比2.5ポイント上昇となっています。

業種別景況

製造業

当期(10月～12月)の景況

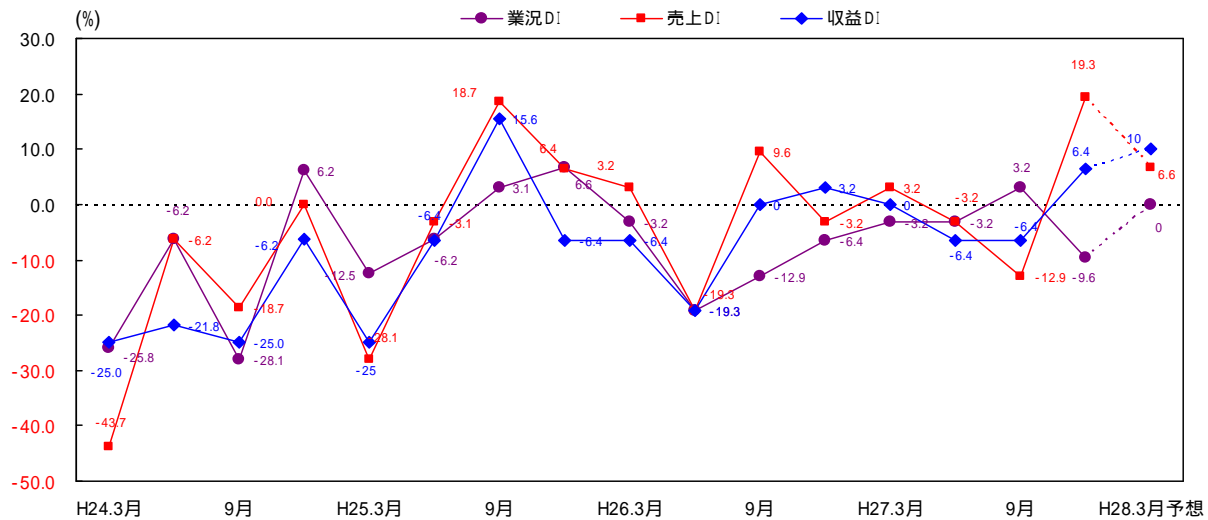
全域における業況DIは 9.6となり前期比12.8ポイント下降、前年同期比3.2ポイント下降となっています。売上DIは19.3となり前期比32.2ポイント上昇、前年同期比22.5ポイント上昇となっています。収益DIは6.4となり前期比12.8ポイント上昇、前年同期比3.2ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 25.0となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比6.3ポイント下降で、大分地区が 20.0ポイントとなり前期比同水準、前年同期比20.0ポイント下降、県北地区が20.0となり前期比同水準、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは、0.0となり、今期比9.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは6.6となり今期比12.7ポイント下降となっています。収益予想DIは10.0となり今期比3.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 13.3、大分地区が0.0、県北地区が20.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	14.8%
原材料高	13.5%
同業者間の競争激化	13.5%
工場・機械の狭小・老朽化	10.8%
人手不足	8.1%

最重要経営施策

販路拡大	23.8%
経費節減	19.4%
新製品・技術開発	10.4%
情報力強化	10.4%
人材確保	7.4%

経営者のみなさまの主なコメント

10～12月期に設備投資を実施した。今後も大規模な設備投資を予定している。売上高も安定推移しており、業況は良好である。(製菓製造)

経営環境の悪化により、業種転換に力を注いでいる。今後の予想は不透明。(アルミ二次合金地金)

不採算部門の切り離しによりキャッシュフローは良好化した。(看板製作)

首都圏を中心に新規販路開拓が順調に行なわれており、今後業況の好転が見込める。(漬物製造)

2020年の東京オリンピックに向けて立体自動駐車場の拡大見込あり。(自動倉庫製造)

小 売 業

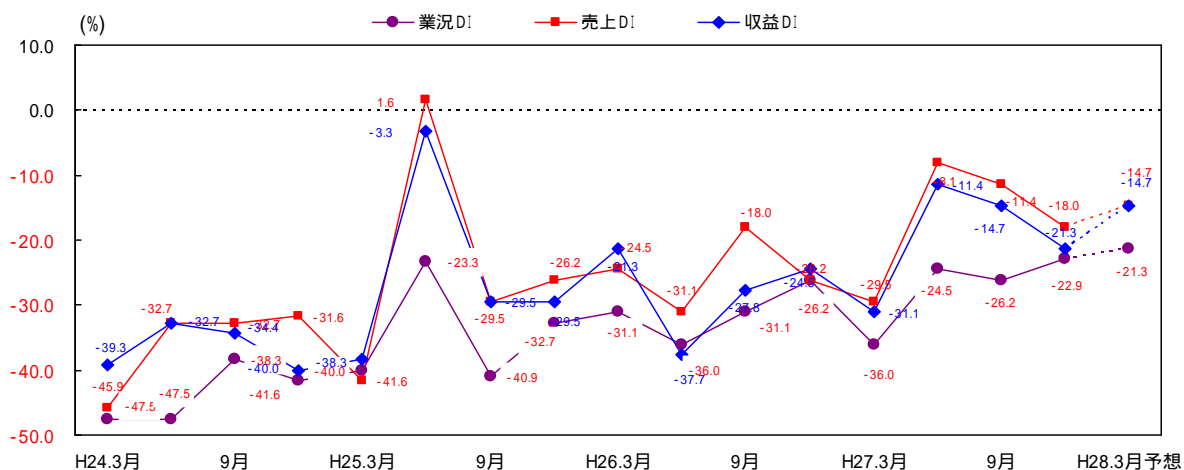
当期(10月～12月)の景況

全域における業況DIは 22.9となり前期比3.3ポイント上昇、前年同期比3.3ポイント上昇となっています。売上DIは 18.0となり前期比6.6ポイント下降、前年同期比8.2ポイント上昇となっています。収益DIは 21.3となり前期比6.6ポイント下降、前年同期比3.2ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 34.6となり前期比同水準、前年同期比3.9ポイント下降で、大分地区が 25.9となり前期比3.7ポイント上昇、前年同期比同水準で、県北地区が25.0となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比37.5ポイント上昇となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは 21.3となり今期比1.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは 14.7となり、今期比3.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは 14.7となり今期比6.6ポイント上昇となっています。地域別の業況予想DIでは、別府地区が 30.7、大分地区が 18.5、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	19.8%
同業者間の競争激化	16.4%
大型店競争激化	13.0%
利幅縮小	13.0%
取引先減少	6.8%

最重要経営施策

経費節減	60.3%
売筋商品取扱	39.6%
品揃え改善	39.6%
宣伝・広告強化	30.1%
仕入先開拓・選別	18.8%

経営者のみなさまの主なコメント

近隣に大手が出店してきた為、競争が激化してきた。(車販売)
 売上に大幅な増減はないが、仕入価格が上昇したことで利益率は低下している。(精肉販売)
 ネット事業は好調だが店頭販売が伸びない。バーゲン等をもっと積極的に行っていく。(衣類販売)
 同業者間の競争が激しく業況は厳しい。仕入れ価格の上昇もあり粗利の減少も懸念される。(自転車部品)
 個人消費の回復が遅れており、売上の伸びはいまひとつの状況。(野菜果物小売)
 マイナンバー制度は税理士等と相談し対応している。(エネルギー販売)
 原材料費が上昇しており、価格への反映が出来ていない。コスト削減策、取扱商品の見直しが必要かもしれない。(洋菓子販売)

卸 売 業

当期(10月～12月)の景況

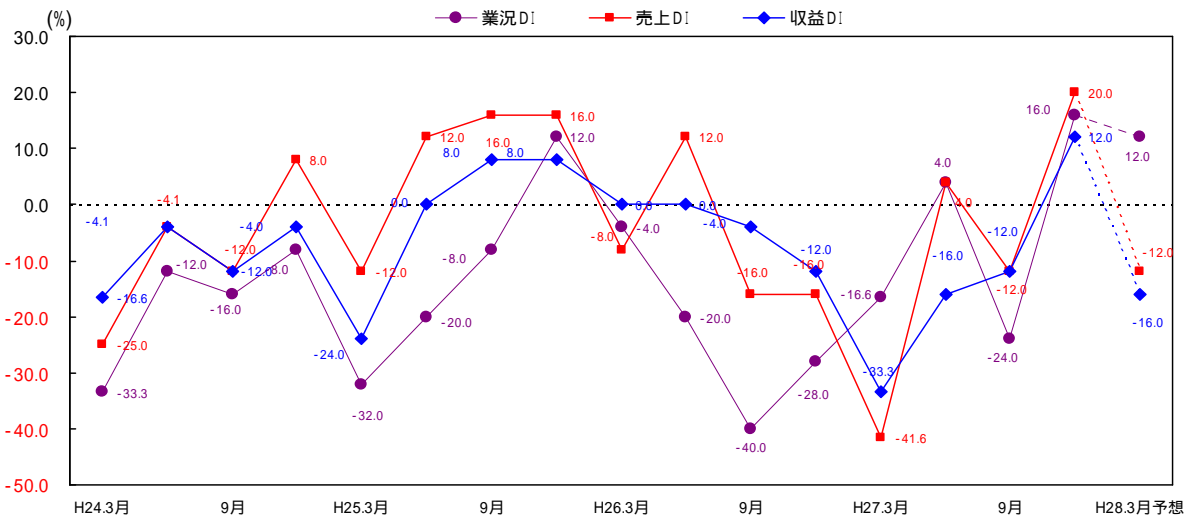
全域における業況DIは16.0となり前期比40.0ポイント上昇、前年同期比44.0ポイント上昇となっています。売上DIは20.0となり、前期比32.0ポイント上昇、前年同期比36.0ポイント上昇となっています。収益DIは12.0となり前期比24.0ポイント上昇、前年同期比24.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が22.2となり、前期比55.5ポイント上昇、前年同期比33.3ポイント上昇、大分地区が10.0となり前期比40.0ポイント上昇、前年同期比70.0ポイント上昇、県北地区が16.6となり前期比16.6ポイント上昇、前年同期比16.6ポイント上昇となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは、12.0となり今期比4.0ポイント下降となっています。売上予想DIは 12.0となり、今期比32.0ポイント下降となっています。収益予想DIは 16.0となり、今期比28.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が11.1、大分地区が10.0、県北地区が16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	18.6%
同業者間の競争激化	16.9%
利幅縮小	15.2%
取引先減少	8.4%
人手不足	6.7%

最重要経営施策

販路拡大	28.3%
経費節減	15.0%
情報力強化	13.2%
品揃えの充実化	13.2%
人材確保	3.7%

経営者のみなさまの主なコメント

売上に関しては安定している。定期的に販売価格の見直しを行なっている。(竹製品卸)

野菜価格の高騰を受け収益率は低下している。(青果卸)

新しい事業として材木加工機を導入し、在庫の木材を販売できる仕組みを作る。(材木卸)

マイナンバーの導入について対応が出来ていない。(食料飲料卸)

同業他社との差別化を図るために、大分県産品にこだわり良質な商品を取り扱っており、売上は順調に推移している。(食品飲料卸)

オートバイの利用人口減少に伴い、売上が減少傾向にある。(自動車部品卸)

サービス業

当期(10月～12月)の景況

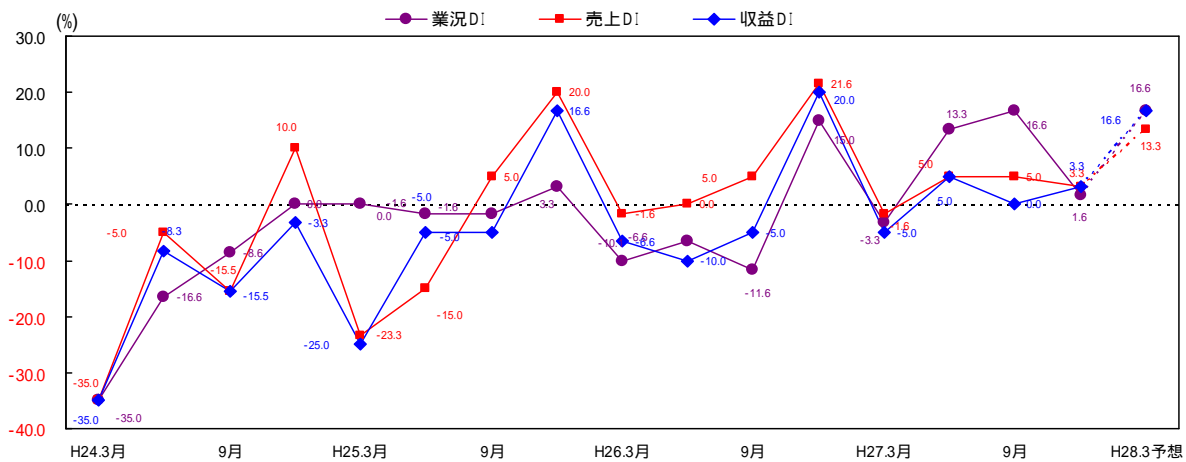
全域における業況DIは11.6となり前期比5.0ポイント下降し、前年同期比3.4ポイント下降となっています。売上DIは8.3となり前期比3.3ポイント上昇、前年同期比13.3ポイント下降となっています。収益DIは16.6となり前期比16.6ポイント上昇、前年同期比3.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が14.2となり前期比7.2ポイント下降、前年同期比7.1ポイント上昇し、大分地区が10.7となり前期比3.5ポイント下降し、前年同期比14.3ポイント下降で、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは16.6となり今期比5.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは13.3となり今期比5.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは16.6となり今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が21.4、大分地区が10.7、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	20.4%
人手不足	13.1%
売上停滞・減少	11.4%
材料価格の上昇	9.0%
店舗・設備狭小・老朽化	8.1%

最重要経営施策

経費節減	23.0%
販路拡大	17.6%
人材確保	13.8%
店舗・設備改装	10.7%
宣伝・広告強化	7.6%

経営者のみなさまの主なコメント

人手不足の状況が続いていることが旅館業全般において今後の課題である。(旅館業)

円安の影響で、外国人旅行者が増加した。最近タイからの旅行者が増えている。本年9月のシルバーウィークは国内旅行者で満室となった。ただし、仕入価格の高騰が気になる。(ホテル業)

大分市中心部は、大分駅ビル開業の影響もあり、客足は好調。見通しも明るい。(飲食業)

介護保険に頼らないビジネスモデルを現在検討中。来年以降アクションを起こす予定。(介護福祉)

売上が2年前あたりを底に少しずつ上向きはじめた。今まで我慢していた店舗内の設備更改を行なう予定。(飲食業)

売上は、前年比減少で推移しているが、業況は安定している。取引先拡大のため海外での展開を図っている。中国の景気動向に注視しながら、まず中国に展開していく行く方向。(電気通信)

建設業

当期(10月～12月)の景況

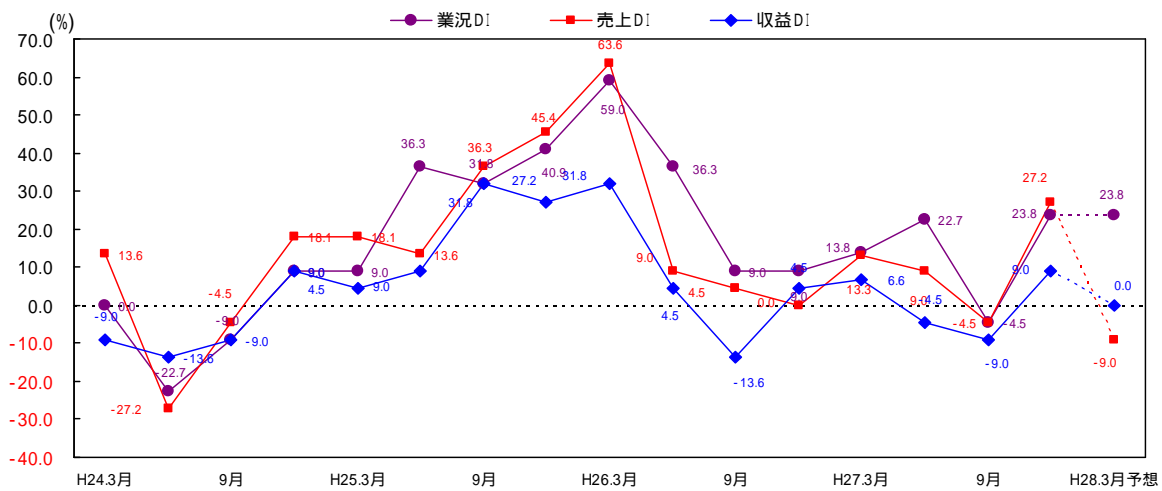
全域における業況DIは9.0となり前期比13.5ポイント上昇、前年同期比22.8ポイント下降となっています。売上DIは27.2となり前期比31.7ポイント上昇、前年同期比9.1ポイント下降となっています。収益DIは9.0となり前期比18.0ポイント上昇、前年同期比18.2ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が20.0となり前期比40.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント下降で、大分地区が0.0となり前期比11.1ポイント下降、前年同期比11.1ポイント下降で、県北地区が12.5となり前期比25.0ポイント上昇、前年同期比37.5ポイント下降となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは23.8となり今期比14.8ポイント上昇となっています。売上予想DIは9.0となり、今期比36.2ポイント下降となっています。収益予想DIは0.0となり今期比9.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が25.0、大分地区が22.2、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	25.5%
人手不足	20.9%
材料価格の上昇	9.3%
売上停滞・減少	9.3%
人件費増加	6.9%

最重要経営施策

経費節減	23.4%
人材確保	19.1%
技術力向上	17.0%
販路拡大	14.8%
情報力強化	14.8%

経営者のみなさまの主なコメント

業況は安定している。個人顧客向けの店舗は好評であり、今後も安定した売上が確保できる見通し。(総合建設業)

2015年は前年並みで推移してきている。しかし、2016年の見通しは立っていない。(住宅設備機器設置業)

受注工事は安定しているが、収益力は依然として低く、資金繰りは繁忙となっている。(総合工業業)

マイナンバーへの対応については、相談機関も確定できておらず、対応については今後検討していく。(建設業)

不動産業

当期(10月～12月)の景況

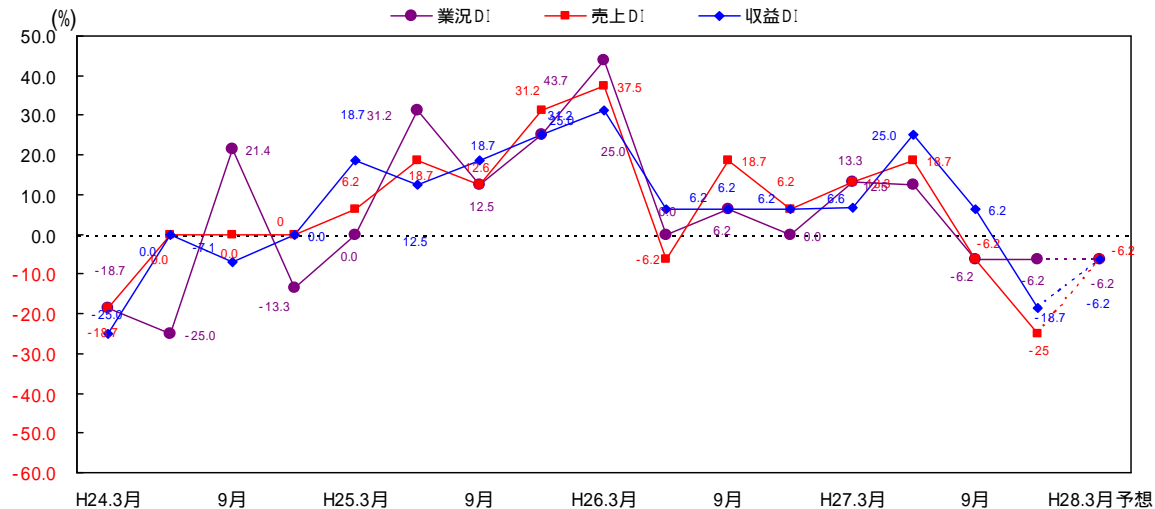
全域における業況DIは、6.2となり前期比同水準、前年同期比6.2ポイント下降となっています。売上DIは25.0となり前期比18.8ポイント下降、前年同期比25.0ポイント下降となっています。収益DIは18.7となり前期比24.9ポイント下降、前年同期比24.9ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準で、大分地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準、県北地区が25.0となり前期比同水準、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは6.2となり、今期比同水準となっています。売上予想DIは6.2となり、今期比18.8ポイント上昇となっています。収益予想DIは6.2となり、今期比12.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が14.2、大分地区が20.0、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	35.7%
商品物件不足	21.4%
大手企業との競争激化	10.7%
問題なし	10.7%
利幅縮小	10.7%

最重要経営施策

情報力強化	32.4%
宣伝・広告強化	24.3%
販路拡大	13.5%
不動産の有効活用	8.1%
人材確保	5.4%

経営者のみなさまの主なコメント

広告宣伝に重点をおいて取り組んでおり、今後も引き続き注力していく。(不動産仲介業)

収益物件の入居率は高く安定している。(貸家業)

大分市内の不動産動向は他市町村に比べ活発。今後の見通しは楽観視できないが良い方向へ進んでいる。(不動産業)

今期は新規分譲地を仕入れ、販売を促進して行く。(売買仲介)

賃貸物件の建築が増加している。(不動産仲介)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	2.3	9.6	22.9	16.0	11.6	9.0	6.2
	1月～3月予想	1.9	0.0	21.3	12.0	16.6	23.8	6.2
売 上	10月～12月実績	3.3	19.3	18.0	20.0	8.3	27.2	25.0
	1月～3月予想	2.3	6.6	14.7	12.0	13.3	9.0	6.2
受注残	10月～12月実績	7.5	6.4	***	***	***	9.0	***
	1月～3月予想	0.0	3.3	***	***	***	4.5	***
施工高	10月～12月実績	9.1	***	***	***	***	9.0	***
	1月～3月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	10月～12月実績	0.5	6.4	21.3	12.0	16.6	9.0	18.7
	1月～3月予想	0.5	10.0	14.7	16.0	16.6	0.0	6.2
販売価格	10月～12月実績	5.9	6.4	11.4	10.3	11.6	9.0	0.0
	1月～3月予想	3.0	3.3	4.9	12.0	6.6	0.0	12.5
仕入価格	10月～12月実績	12.6	6.4	21.3	8.0	10.0	4.5	20.0
	1月～3月予想	10.8	10.0	9.8	16.0	11.6	4.5	13.3
在庫	10月～12月実績	2.6	0.0	0.0	4.0	***	4.5	26.6
	1月～3月予想	0.0	3.3	0.0	8.0	***	0.0	6.6
資金繰り	10月～12月実績	3.3	12.9	22.9	4.0	8.3	22.7	0.0
	1月～3月予想	1.9	0.0	14.7	0.0	5.0	13.6	6.2
残業時間	10月～12月実績	3.3	9.6	5.0	0.0	1.6	4.5	6.2
	1月～3月予想	1.4	3.3	1.6	0.0	1.6	4.5	6.2
人手状況	10月～12月実績	24.3	19.3	15.0	12.0	33.3	45.4	25.0
	1月～3月予想	20.7	16.6	13.3	8.0	31.6	36.3	12.5

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	6.6	25.0	34.6	22.2	14.2	20.0	0.0
	1月～3月予想	1.1	13.3	30.7	11.1	21.4	25.0	14.2
売 上	10月～12月実績	2.2	12.5	30.7	44.4	3.5	20.0	28.5
	1月～3月予想	1.1	0.0	15.3	22.2	14.2	0.0	14.2
受注残	10月～12月実績	4.8	0.0	***	***	***	20.0	***
	1月～3月予想	4.8	0.0	***	***	***	20.0	***
施工高	10月～12月実績	20.0	***	***	***	***	20.0	***
	1月～3月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	10月～12月実績	2.2	12.5	26.9	33.3	14.2	20.0	14.2
	1月～3月予想	3.3	0.0	7.6	11.1	17.8	0.0	14.2
販売価格	10月～12月実績	11.0	0.0	3.8	33.3	17.8	20.0	28.5
	1月～3月予想	5.5	0.0	7.6	11.1	7.1	20.0	14.2
仕入価格	10月～12月実績	12.1	12.5	11.5	11.1	10.7	0.0	28.5
	1月～3月予想	6.6	12.5	3.8	0.0	7.1	0.0	14.2
在庫	10月～12月実績	6.3	12.5	7.6	11.1	***	0.0	14.2
	1月～3月予想	0.0	0.0	7.6	22.2	***	0.0	0.0
資金繰り	10月～12月実績	5.5	12.5	30.7	11.1	7.1	40.0	0.0
	1月～3月予想	4.4	6.2	26.9	0.0	10.7	20.0	0.0
残業時間	10月～12月実績	1.1	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0
	1月～3月予想	2.2	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	22.2	18.7	8.0	11.1	32.1	60.0	28.5
	1月～3月予想	21.1	18.7	8.0	0.0	35.7	60.0	14.2

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	4.8	20.0	25.9	10.0	10.7	0.0	0.0
	1月～3月予想	0.0	0.0	18.5	10.0	10.7	22.2	20.0
売上	10月～12月実績	6.0	60.0	14.8	0.0	14.2	33.3	20.0
	1月～3月予想	7.2	25.0	18.5	10.0	7.1	22.2	20.0
受注残	10月～12月実績	21.4	20.0	***	***	***	22.2	***
	1月～3月予想	15.4	0.0	***	***	***	22.2	***
施工高	10月～12月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	1月～3月予想	22.2	***	***	***	***	22.2	***
収益	10月～12月実績	1.2	60.0	25.9	10.0	21.4	11.1	20.0
	1月～3月予想	8.4	25.0	25.9	10.0	10.7	0.0	20.0
販売価格	10月～12月実績	6.0	40.0	22.2	0.0	7.1	0.0	20.0
	1月～3月予想	3.6	25.0	3.7	20.0	7.1	11.1	40.0
仕入価格	10月～12月実績	19.3	0.0	40.7	10.0	7.1	11.1	25.0
	1月～3月予想	19.5	25.0	18.5	40.0	14.2	11.1	25.0
在庫	10月～12月実績	1.8	20.0	7.4	10.0	***	11.1	50.0
	1月～3月予想	3.7	25.0	7.4	10.0	***	0.0	0.0
資金繰り	10月～12月実績	1.2	20.0	14.8	0.0	10.7	33.3	0.0
	1月～3月予想	1.2	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0
残業時間	10月～12月実績	7.1	60.0	11.1	0.0	0.0	11.1	20.0
	1月～3月予想	1.3	25.0	3.7	0.0	7.1	11.1	20.0
人手状況	10月～12月実績	31.0	40.0	25.9	20.0	39.2	33.3	20.0
	1月～3月予想	22.9	25.0	22.2	20.0	32.1	11.1	0.0

県北地区

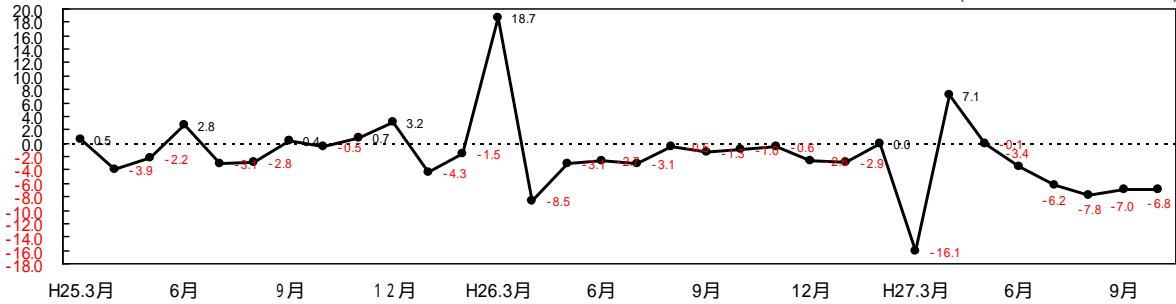
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	12.5	20.0	25.0	16.6	0.0	12.5	25.0
	1月～3月予想	12.5	20.0	0.0	16.6	25.0	25.0	25.0
売上	10月～12月実績	10.0	10.0	12.5	16.6	0.0	25.0	25.0
	1月～3月予想	5.0	30.0	0.0	33.3	50.0	0.0	25.0
受注残	10月～12月実績	0.0	10.0	***	***	***	12.5	***
	1月～3月予想	16.7	10.0	***	***	***	25.0	***
施工高	10月～12月実績	12.5	***	***	***	***	12.5	***
	1月～3月予想	25.0	***	***	***	***	25.0	***
収益	10月～12月実績	5.0	10.0	12.5	16.6	0.0	0.0	25.0
	1月～3月予想	7.5	40.0	0.0	33.3	50.0	0.0	25.0
販売価格	10月～12月実績	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0
	1月～3月予想	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
仕入価格	10月～12月実績	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	2.5	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
在庫	10月～12月実績	2.8	10.0	0.0	16.6	***	0.0	25.0
	1月～3月予想	5.6	0.0	0.0	16.6	***	0.0	25.0
資金繰り	10月～12月実績	7.5	10.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	2.5	10.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0
残業時間	10月～12月実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1月～3月予想	7.5	20.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	15.0	10.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	1月～3月予想	15.0	10.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0

大型小売店販売額

平成27年10月の県内大型小売店販売額は90億円で、前年同月比6.8ポイント下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比3.7ポイントの下降、飲食料品が1.0ポイントの上昇、その他の商品が26.0ポイントの下降となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前：経済産業省)

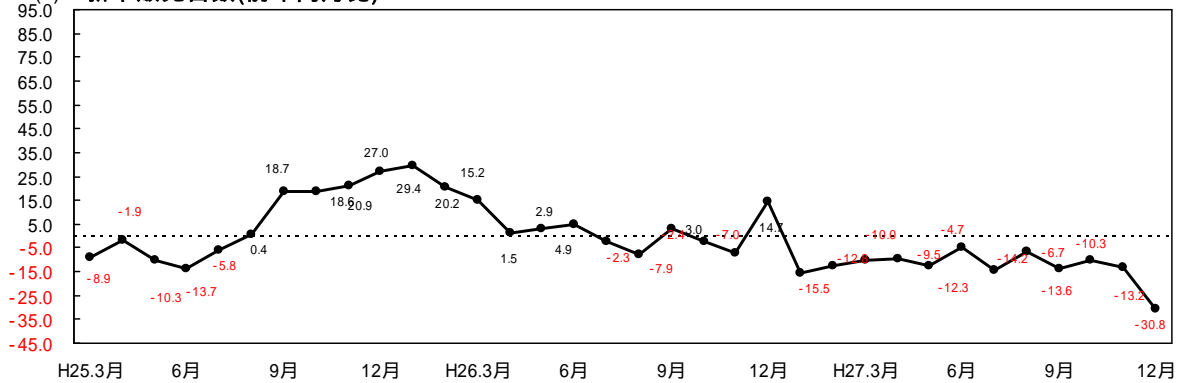


新車販売台数

12月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は3,640台で前年同月を30.8%下回った。車種別では、普通乗用車が914台で前年同月比17.2%上昇し、小型乗用車が700台で前年同月比24.8%減少となっています。また、軽四輪車の合計は1,711台で前年比47.5%下回っています。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

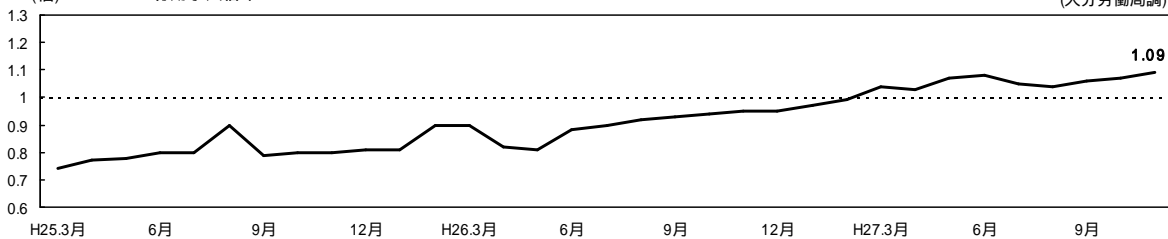


有効求人倍率

11月の県内有効求人倍率は1.09倍で、全国平均は1.25倍、10月の県内有効求人倍率は1.07倍で全国平均は1.24倍、9月の県内有効求人倍率は1.06倍で全国平均は1.24倍となっています。11月の地域別では、大分管内が1.19倍、別府管内が1.07倍、中津管内が1.02倍となっています。

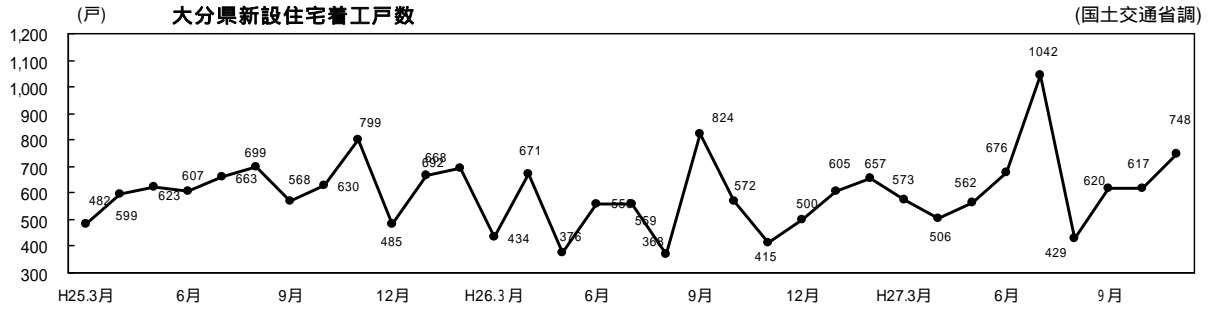
(倍) 有効求人倍率

(大分労働局調)



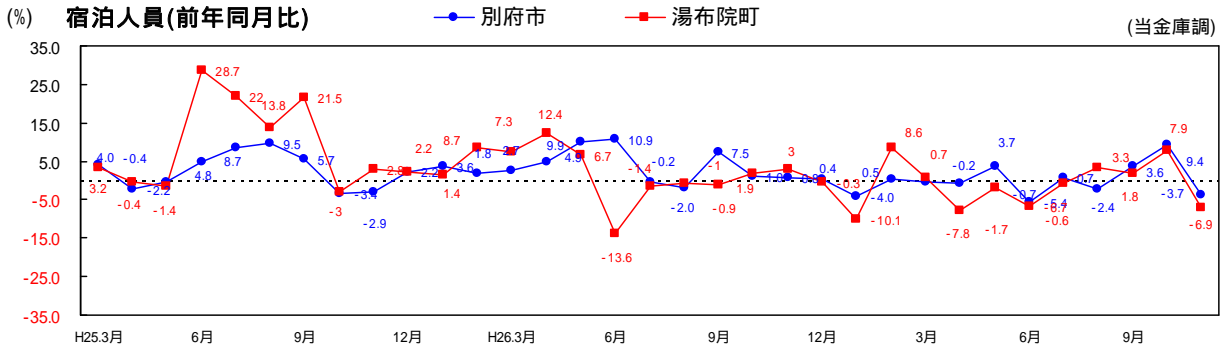
新設住宅着工戸数

平成27年11月の住宅着工戸数は748戸、10月は617戸でした。11月の748戸のうち、持家は236戸、貸家は307戸、分譲住宅は168戸となっています。



観光動向

平成27年11月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で3.7ポイントの下降、湯布院地区で6.9ポイントの下降、10月は別府地区で9.4ポイントの上昇、湯布院地区で7.9ポイントの上昇となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成27年12月の県内の企業倒産件数は2件で1億4千1百万円、11月は、5件で64億2千3百万円、10月は6件で12億4百万円となっています。

